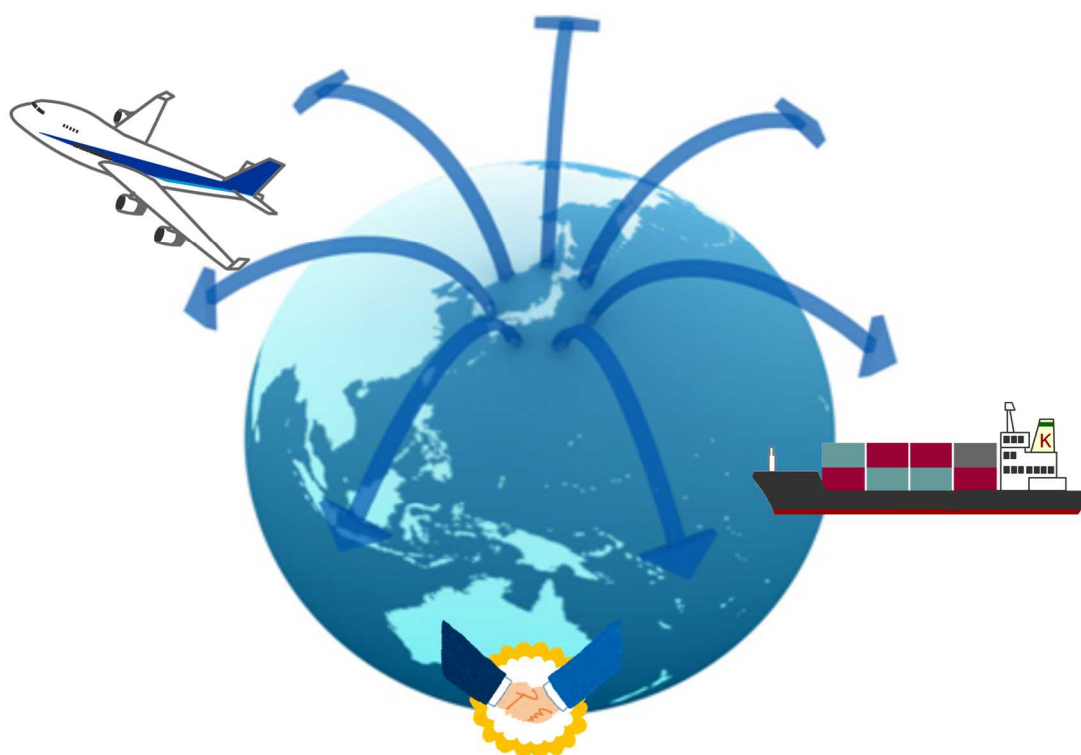


2025. 7

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
Information	5
新着図書情報	1 1
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	1 2
貿易相談のご案内	2 1
通訳・翻訳のご案内	2 2
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	2 3
新規入会会員募集のご案内	2 4

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（4月）

香港の食品市場における現状(後編)

鹿児島県香港事務所 水ノ浦 希子

はじめに

農林水産省が令和7年2月に発表した「2024年の農林水産物・食品の輸出実績」によると、日本全体の輸出額は前年比3.7%増の1兆5,073億円となり、過去最高を更新しました。一方、香港向け輸出は前年比6.6%減の2,210億円と減少したものの、アメリカに次ぐ第2位の主要輸出先という位置づけは維持されています。



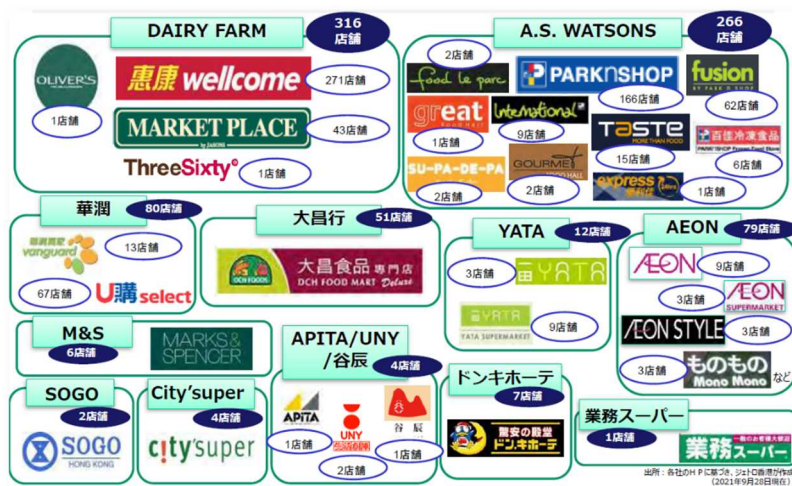
香港は、長年にわたり日本産食品の重要な輸出先であり、近年では和牛や水産物など高付加価値商品の需要が高まっていました。しかしながら、世界的なパンデミックやALPS処理水放出を巡る国際的な対応などにより、市場環境は急速に変化しています。こうした背景を踏まえ、香港市場における小売・飲食業界の最新動向を整理し、県産品の競争力強化に向けた課題と対応策について考察します。

1 香港の食品小売市場の現状

香港の食品小売市場は、業態ごとに異なる特性と販路が存在しており、各チャネルにおける流通構造の理解は、県産品の輸出戦略を立案する上で重要です。

まず、スーパーマーケット業態については、「Daily Farm Group」と「A.S. Watsons Co., Ltd.」という2社が市場の約66%の店舗数を占める寡占状態にあり、主要ブランドである「Wellcome」や「ParknShop」などが日常的な買い物の場として多くの消費者に利用されています。これら大手チェーンは、安定した物流網と店舗網を有しており、日本からの定期的な輸入にも対応可能です。一方で、競争が激しく、価格面・流通条件において厳しい交渉が求められる傾向にあります。

日系スーパーには、SOGO、APITA、ドン・キホーテ、YATA、AEONなどがあり、日本産生鮮食品はこれらの店舗での取り扱いが特に多い状況です。近年では、地元系の高級スーパーやローカルスーパーでも日本産生鮮品の取り扱いが進んでおり、裾野が広がっています。一方で、加工食品については、香港地元スーパーを含めたあらゆる層のスーパーで取り扱われており、流通の安定性が特徴です。



コンビニエンスストアに目を向けると、香港ではセブンイレブンやサークル K などが主要プレーヤーであり、消費者の即食ニーズに応える形で、日本の最新商品がタイムラグなく導入されています。特に、日本語表記のまま販売される商品も多く、日本ブランドに対する信頼や安心感が消費行動に大きく影響を与えています。また、スーパーマーケットでは取り扱われないニッチな商品群が展開されるなど、商品ラインナップにも特色があります。

セブンイレブン(約1,000店舗)



サークルK(約350店舗)



VanGO(6店舗)



さらに、近年台頭しているのがミニスーパー業態です。これは小規模なスペースで加工食品やスナック、インスタント商品を中心に扱う形態であり、生活者の生活圏に密着した利便性の高い販路として人気を集めています。ミニスーパーは販売回転率が高く、商品動向の把握にも有用です。代表的な企業として「759 阿信屋」や「零食物語 (Okashi Land)」、「優品 360」などがあり、いずれも日本商品を主力とした品揃えが特徴です。これらは四洲集団の傘下にあるブランドであり、香港全域にわたって幅広く展開されています。



また、香港特有の市場形態として「街市(ガイシ)」と呼ばれる公設市場が存在しています。2024年4月時点で香港全土に74か所あり、主に地域の庶民層に利用されています。ここでは、中国本土から輸入された農産物や、地元漁港で水揚げされた魚介類などが中心に扱われていますが、最近では日本産の青果、和牛、調味料なども少量ながら取り扱われるようになっており、価格帯や鮮度を武器に新たな市場の可能性が広がっています。



2 香港の飲食業界と消費スタイルの変化

香港の飲食業界は長年にわたり外食文化が根付いており、世界各国の料理が楽しめるグローバルな食環境を形成してきました。その中でも、日本食は長年にわたって高い評価を受けており、特に寿司、天ぷら、ラーメンなどは高級店から大衆店まで幅広く展開されています。

2023年時点の香港における飲食店数は全体で17,850店舗あり、そのうち日本料理店は1,470店舗と、全体の約8%を占めています。これはファストフード店と同等の規模であり、日本食の存在感の大きさを示しています。次に多いタイ料理店(約390店舗)と比べても1,000店舗以上の差があり、日本食が中華を除く外国料理の中で最大のシェアを占めていることが分かります。なお、2019～2020年は新型コロナの影響で店舗数が一時減少しましたが、2021年以降は回復傾向にあります。

店舗形態	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年 構成比
香港式喫茶店	2,510	2,530	2,330	2,270	2,340	2,410	13.50%
テイクアウト店 (イートインスペースなし)	1,860	1,950	1,850	1,950	2,070	2,200	12.32%
中華料理	2,380	2,400	2,140	2,030	2,060	2,150	12.04%
ファストフード	1,600	1,530	1,440	1,460	1,510	1,570	8.80%
日本料理店	1,360	1,400	1,330	1,350	1,400	1,470	8.24%
コーヒーショップ	650	600	620	680	660	680	3.81%
喫茶店、バー等	450	590	480	390	410	420	2.35%
タイ料理店	380	390	370	370	370	390	2.18%
イタリア料理店	270	260	220	230	230	260	1.46%
フードコート	260	230	200	210	220	240	1.34%
韓国料理店	230	240	200	200	210	230	1.29%
ベトナム料理店	190	200	180	170	170	190	1.06%
フランス料理店	130	120	110	100	100	100	0.56%
ケータリング及び その他飲食業態	80	90	90	90	80	90	0.50%
その他レストラン	3,290	3,460	3,240	3,220	3,310	3,390	18.99%
その他飲食店 (イートインスペースあり)	1,350	1,340	1,240	1,200	1,140	1,140	6.39%
その他ドリンク販売店	760	780	770	800	860	920	5.15%
合計	17,750	18,110	16,810	16,720	17,140	17,850	100.00%

近年はフードデリバリーの普及により、家庭内での飲食需要が増加し、飲食店の提供形態も多様化しています。香港では、ドイツ発の foodpanda、中国本土発の Keeta などのフードデリバリーアプリが主流で、飲食店の料理だけでなく、小売店の商品(飲料・調味料・生鮮品等)も注文可能です。香港の都市構造と相まって、デリバリーは高い利便性を誇り、売上構成にも大きく寄与しています。アプリを通じて日本産品を使用したメニューを簡単に注文できるなど、新たな需要の創出にもつながっています。

しかしながら、飲食業界全体としては、経済状況の影響を大きく受けています。とりわけ、「北上消費」と呼ばれる消費行動——香港市民が深センなど中国本土に出かけて買い物や外食を楽しむ傾向が加速しており、香港域内の消費活動にとって大きなマイナス要因となっています。これに加え、中国本土からの旅行者の消費スタイルも、これまでの「モノ消費」から「コト消費(体験型)」へと移行しており、高額商品の売上減少につながっています。宿泊先も深センに変更するケースが増えており、宿泊・飲食の両面で香港域内の経済には大きな打撃となっています。

3 県産品輸出における課題と対応策

香港市場における県産品の輸出促進を図るにあたり、以下のような課題と対応策が想定されます。

(1) 産地間競争への差別化

日本各地域の自治体・生産者団体が香港市場への進出を進める中、価格競争が過熱しており、鹿児島県としてはこれに巻き込まれず、独自のブランド力で勝負する必要があります。そのためには、「鹿児島」ブランドの知名度と信頼性を一層高める広報戦略が求められます。

(2) 中小企業の輸出体制支援

新規商品の開発や市場投入が進む一方で、県内中小企業では物流や輸出体制が整わず、商談成立に至らないケースが多いです。これに対し、物流構築支援や現地情報の提供、輸出実務に関するサポート体制の充実が不可欠です。

(3) 販路の多様化

現地販路が日本食レストランに偏っている点があります。今後は、中華料理や多国籍料理店、ローカル系の飲食店などへの展開を視野に入れ、業種・業態の多様化に対応した営業戦略の再構築が必要です。

(4) 輸送体制の強化と安定供給

鹿児島県内の空港・港湾機能を積極的に活用し、飲食店や小売業者との継続的な取引により、一定の輸送量を確保することも重要な課題です。定期便や混載便の利用拡大を視野に、コスト効率と安定供給の両立を目指す輸送体制の整備が求められています。

おわりに

香港市場は今後も経済的に厳しい局面が続くと予想されていますが、そうした中においても「安心・安全・高品質」という日本食品の特性を訴求しながら、鹿児島県産品のプレゼンスを確保・向上させていくことが重要です。また、食のみならず観光資源と連動した総合的な PR 戦略を展開し、双方の魅力を相乗的に高めていく取組が求められると考えます。

【Information】

【商談会】「南の宝箱鹿児島輸出商談会2025/From Kagoshima to the World/至上臻品, 送達全球」 参加者募集のご案内

鹿児島県貿易協会では、豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、国内外バイヤーとの商談会を開催いたします。つきましては、参加を希望される場合は、下記オンライン申請ページよりお申し込みくださるようお願いいたします。

【日 時】 令和7年10月14日(火)午前9時～午後6時 (受付開始:8時30分)

【場 所】 鹿児島サンロイヤルホテル2階 (太陽の間・開聞の間・高隈の間)

【方 法】 自由商談(午前)及び個別商談(午後)の併用方式

【出展料】 1.1万円 / 1ブース(貿易協会会員)

2.2万円 / 1ブース(非会員)

※会員様と非会員様で出展料が異なりますので、ご注意ください。

【申込締切】 令和7年7月31日(木)

【商談概要】 食品に加え、伝統的工芸品・生活用品も対象となります。
また今年度から離島事業者を対象にオンライン商談を実施します。

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/P8ZzeRr2>

お問い合わせ

公益社団法人 鹿児島県貿易協会 (担当:林・留置)

TEL: 099-251-8484

E-mail: kibc1@kibc-jp.com

【助成金】「がんばる企業の新製品等販路拡大助勢事業」のご案内

かごしま産業支援センターでは、自ら開発した新商品・新製品の海外展開を視野に入れた販路開拓のために、国内で開催される海外バイヤーが参加する企業間取引(BtoB)の商談会・展示会への出展に係る経費を助成します。

【募集期間】 令和7年4月17日(木)～令和7年7月31日(木) 午後5時まで

ただし、各月末日で締め、翌月上旬に開催する審査会で採否を決定します。

交付決定額が予算額に達した場合、募集期間内であっても募集を終了します。

【補助率】 対象経費の2/3以内

【交付限度額】 50万円以内

※詳細・お申込はこちらから。

<https://www.kisc.or.jp/cat-sangyou/62547/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課 県中小企業会館4階

TEL: 099-219-1272

E-mail: ikusei@kisc.or.jp

【Information】

【助成金】「令和7年度海外出願支援事業」のご案内

かごしま産業支援センターでは、県内中小企業等の皆さまの、海外展開に向けた外国への特許出願等（特許・実用新案・意匠・商標）を促進するため、経費の一部を助成します。

【募集期間】 令和7年5月29日(木)から
同年10月31日(金)午後5時まで※申請書類必着

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.kisc.or.jp/cat-sangyou/62638/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課 県中小企業会館4階

TEL:099-219-1272

E-mail: ikusei@kisc.or.jp

【イベント】「グローバル人材/海外展開トーク&交流会」のご案内

JICA九州センターでは、鹿児島市スタートアップ支援拠点「mark MEIZAN(マークメイザン)」で、海外展開・グローバル人材確保、育成をテーマとしたイベントを開催します。世界を目指す鹿児島県の企業の実践的な取り組みや成功・失敗事例、課題を共有し、海外展開に役立つ支援施策の紹介や名刺交換、交流会の開催も予定しています。

【日 時】 令和7年7月3日(木)16:00~19:00

【会 場】 mark MEIZAN(鹿児島市名山町9-1)

【内 容】 ①基調講演

「鹿児島から世界へ - 成功する海外展開戦略とグローバル人材採用」
株式会社エルム 代表取締役 宮原隆和 氏

②パネルディスカッション

【参加費】 無料(事前申込制)

【対象者】 ・海外展開を目指す企業・経営者・スタートアップ
・グローバル人材の確保や育成に関心のある支援機関・教育機関・団体
・学生・求職者・留学生 など

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://mark-meizan.io/event/globalfromkago/>

お問い合わせ

独立行政法人 国際協力機構(JICA)九州センター 企業連携課 担当: 渡邊

TEL:093-671-7165

E-mail: Watanabe.yurie@jica.go.jp

【Information】

【商談会】「13th 沖縄大交易会2025」のご案内（沖縄県産業振興公社）

「沖縄大交易会」は、海外からも多くのバイヤーが参加する、国内でも最大級の「食」の国際商談会です。日本各地の農林水産畜産事業者・食品関連事業者と選りすぐりのバイヤーとの商談の場を提供し、販路拡大を支援します。また、どなたでも参加いただける全5回の準備セミナー（オンライン）も開催します。

【日 時】 リアル商談会：令和7年11月20日（木）～21日（金）
オンライン商談：令和7年8月1日（金）～12月19日（金）
※「オンライン＋リアル商談会」両方での参加も可能です。

【会 場】 沖縄コンベンションセンター

【参加費】 198,000円（税込）

【募集期間】 令和7年4月18日（金）～令和7年7月18日（金）

※詳細・お申込みはこちらから。

<http://gotf.jp/>

※PR動画

<https://youtu.be/gvhAe-bwRB0>

※公式ガイドブック

https://gotf.jp/2024/pdf/20240224book_wide.pdf

お問い合わせ 沖縄大交易会実行委員会事務局

TEL：098-851-7463

E-mail：daikouekikai@okinawa-ric.or.jp

【セミナー】「令和7年度伝統的工芸品インバウンド等対応支援事業 先進地から「稼ぐ力」を学ぶ伝統的工芸品インバウンドセミナーについて」のご案内

鹿児島県では、近年増加傾向にあるインバウンド等に対する本県工芸品の認知度向上を図り、海外での市場開拓につなげるため、多くの海外観光客が訪れ、伝統的工芸品のPRや認知度向上・魅力発信に成功している「京都・朝日堂」の浅井社長を講師に迎え、商品開発や販路開拓のヒントが得られる実践型セミナーを開催します！参加ご希望の方は、下記より7月4日（金）までにお申し込みください。

【日 時】 令和7年7月14日（月）14：00～16：00

【会 場】 マークメイザン2階 ユーティリティスタジオA・B（鹿児島市名山町9-15）

【内 容】 (1)鹿児島県のインバウンド客の動向について
県内の外国人観光客の動向（国籍・人口）や飛行機・クルーズ船で来訪する外国人観光客の動向などを紹介します。
(2)インバウンド先進地の動向について
講師：株式会社朝日堂 代表取締役社長 浅井俊行 氏
（株式会社田窯 代表取締役）

(3)質疑応答

【定 員】 30名（オンライン参加可）、参加費無料

※詳細はこちらから。

<https://www.k-p-a.jp/news/event/13437/>

※お申込みはこちらから。

<https://docs.google.com/forms/d/1uqwPQutJMdN6L1Jl588niT2qYtZtw29my2ZQlbrtEdM/>

お問い合わせ 公益社団法人鹿児島県特産品協会 企画開発課 木下、池田

TEL：099-223-9177

E-mail：kagoshima-toku@k-p-a.jp

【Information】

JETRO「食品輸出商談会 2025 in ワルシャワ参加事業者募集」のご案内

ジェトロでは、日本食市場が急速に拡大傾向にある中・東欧、バルト諸国にて日本産農林水産物・食品の輸出を後押しするため、現地インポーター・卸売業者との対面形式商談会「食品輸出商談会 2025 in ワルシャワ」をポーランド・ワルシャワ市にて開催を予定しております。バイヤーの方に直接サンプルを試食・試飲いただきながらご商談いただけることから、自社の商品の魅力を効果的にアピールすることが可能です。成長が目覚ましい中・東欧、バルト諸国への輸出に取り組みたいと思われる方は、選りすぐりのバイヤーと出会うこの機会をお見逃しなく、ご参加ください！

【日 時】 2025年9月17日(水)9:00～16:00

【開催地】 ポーランド・ワルシャワ市内レストラン

【定 員】 15社程度

【申込料】 無料(希望者には、日英通訳をジェトロにて負担・手配いたします)

※本商談会は「現地集合、現地解散」型です。

※商談に伴う渡航や移動、宿泊、商談に使用するサンプルの準備など、本商談会の参加にあたって発生する諸費用のご負担・手配につきましては、各事業者にてお願いします。

【申込締切】 7月14日(月) 23時59分

※詳細はこちらから。

<http://www.jetro.go.jp/events/pow/0aa17b4543dad864.html>

お問い合わせ

ジェトロ・ワルシャワ事務所(担当:下畑、金杉、イヴォナ)

TEL: +48-22-202-69-20

E-mail: pow-info@jetro.go.jp

GFP「青果物輸出ネクストマーケットセミナー&マッチングin東京(7/14開催)」のご案内

日本青果物輸出促進協議会様の事業にて、青果物の新たな市場開拓にフォーカスした「青果物輸出ネクストマーケットセミナー&マッチング」を東京で対面開催します！現地市場に精通しているバイヤーや、ハードルの高い新規市場への輸出に挑戦された生産者様によるセミナー、米国や中東、ヨーロッパ等、今後日本産青果物の輸出拡大に期待が持てる国・地域に販路を持っている輸出商社とのマッチングを実施致します。皆様の青果物輸出拡大のきっかけになる機会となりますので、是非ご参加ください！

【日 時】 2025年7月14日(月)13:00～18:00予定

【会 場】 日比谷国際ビルコンファレンススクエア8C(東京都千代田区内幸町2丁目2-3)

【実施方式】 対面開催

※セミナーの当日のオンライン配信はございませんが、後日YouTubeにて録画をアップ致します

【参加費】 無料(会場までの交通費は自己負担となります)

【対象者】 青果物、青果物加工品を持つ生産者・メーカー様、青果物輸出に関わる事業者様

※個別商談会へのご参加は、生産者・メーカー様に限りませ

【申込締切】 7月4日(金)

※詳細はこちらから。

https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/06/0714_Japanese-Fruits-Next-Market-Seminar.pdf

※お申込みはこちらから。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1748852580faQQUmhz>

お問い合わせ

アクセンチュア株式会社 担当:土井、豆田、小栗

TEL: 090-5715-6703 (土井) ※お電話繋がらない場合は留守電メッセージをお願いします

E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月2日(水)～ 7月4日(金) 西日本総合展示場	中小企業テクノフェア in 九州 2025 【機械・工業技術、情報・通信】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/144716
7月4日(金)～ 7月4日(金) 東京都立産業貿易 センター 浜松町館	『食の魅力』発見商談会2025 【農林水産・食品、飲料・食品加工】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/152894
7月9日(水)～ 7月11日(金) 幕張メッセ	第1回 スマートメンテナンス展 [東京] 【機械・工業技術、金属製品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/144698
7月14日(月)～ 7月16日(水) ポートメッセなごや 第1展示館	ビューティーワールド ジャパン 名古屋 【化粧品、美容関連用品、ヘルスケア】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139748
7月16日(水)～ 7月17日(木) マイドームおおさか	保育博ウエスト2025 - 保育・教育ビジネス& サービスフェア 【教育、学校用品、公共施設用機器・備品、玩具】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139089
7月16日(水)～ 7月18日(金) 東京ビッグサイト	企業立地フェア 2025 【建築・衛生設備、輸送・物流】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/142897
7月16日(水)～ 7月19日(土) インテックス大阪 【リアル・オンライン 同時開催】	未来モノづくり国際EXPO2025 【先端技術、新素材、精密・測定】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154930
7月23日(水)～ 7月25日(金) 東京ビッグサイト 東 展示棟【リアル・オン ライン同時開催】	メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2025 - 第 11回 国際ドローン展 【航空・宇宙関連機器、防災、防衛】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/143447
7月23日(水)～ 7月25日(金) 東京ビッグサイト 東 展示棟【リアル・オン ライン同時開催】	TECHNO-FRONTIER 2025 - 第18回 工場内 のシステム見える化展 【建築・ビル保守管理、労災、労務管理】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/143354
7月23日(水)～ 7月25日(金) 幕張メッセ	第7回 SDGs・ESG支援EXPO【夏】 【情報・通信、事務用品・OA機器】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154803

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月7日(木)～ 8月9日(土) ベトナム / ホーチ ミン	VietFood & Beverage 2025 + ProPack Vietnam 2025 【農林水産・食品、飲料、包装、サービス】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145205">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145205
8月11日(月)～ 8月14日(木) インド / ムンバイ	AUTOMATION EXPO 2025 【製造・生産技術、電気・電子】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/141406">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/141406
8月14日(木)～ 8月16日(土) 中国 / 香港 【リアル・オンライ ン同時開催】	Food Expo PRO 2025 【農林水産・食品、飲料、包装、物流】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145220">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145220
8月14日(木)～ 8月18日(月) 中国 / 香港	Food Expo Hong Kong 2025 【農林水産・食品】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145222">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145222
8月20日(水)～ 8月22日(金) 中国 / 上海	インターテキスタイル上海 ホームテキスタイ ル 秋 2025 【生活、繊維、家具・インテリア用品】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145227">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145227
8月20日(水)～ 8月23日(土) 台湾 / 台北	TAIROS 2025 – Taiwan Automation Intelligence and Robot Show 【機械・工業技術、情報・通信】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145212">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145212
8月20日(水)～ 8月23日(土) タイ / バンコク	FHT 2025 – Food & Hospitality Thailand フー ド&ホスピタリティタイ 【食・飲料、店舗用設備・機器、サービス】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/143520">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/143520
8月20日(水)～ 8月24日(日) 中国 / 上海	Pet Fair Asia (Shanghai) 2025【ペット】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145228">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145228
8月23日(土)～ 8月28日(木) スロベニア / ゴル ニア・ラドゴナ	AGRA 2025 – International Fair of Agriculture and Food 【輸送・物流、食・飲料、食品加工】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145242">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145242
8月26日(火)～ 8月28日(木) スウェーデン / ス トックホルム	Formex 2025 (August) 【宝石、貴金属、玩具、美術工芸品】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/145240">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145240

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R7.5.21～R7.6.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	KER Vol.422	株式会社九州経済研究所	2025/05/21
2	TSR情報 No.3052	株式会社東京商工リサーチ	2025/05/23
3	日本貿易会月報 2025 5・6月号 No.828	一般社団法人日本貿易会	2025/05/27
4	飛龍 日本香港協会ニュース No.109	日本香港協会	2025/05/27
5	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和7年4月分)	鹿児島税関支署	2025/05/29
6	特集:志布志港の貿易状況について	鹿児島税関支署	2025/05/29
7	JBIC Today MAY 2025	株式会社国際協力銀行	2025/05/30
8	TSR情報 No.3053	株式会社東京商工リサーチ	2025/05/30
9	Japanese RESTRANT news Vol.34 No.319	All Japan News , Inc.	2025/06/02
10	台湾情報誌 交流 2025年5月 vol.1010	公益財団法人日本台湾交流協会	2025/06/03
11	TSR情報 No.3054	株式会社東京商工リサーチ	2025/06/06
12	メッセ海外通信 Vol.73	(一財)山口県国際総合センター、 日本貿易振興機構(ジェトロ)山口貿易情報センター	2025/06/06
13	AFCフォーラム 2025.6 春2号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2025/06/10
14	月刊グローバル経営 6月号 No.489	一般社団法人日本在外企業協会	2025/06/10
15	商工連ニュース みなみ風 第574号	鹿児島県商工会連合会	2025/06/12
16	おいしい日本の届け方	農林水産省	2025/06/13
17	TSR情報 No.3055	株式会社東京商工リサーチ	2025/06/13
18	KER Vol.423	株式会社九州経済研究所	2025/06/18
19	財界九州 7月号 No.1209	株式会社財界九州社	2025/06/20
20	TSR情報 No.3056	株式会社東京商工リサーチ	2025/06/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

3 航路週5便で運航!!

1 国際定期コンテナ航路について

現在、川内港には、OOCLによる国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運（KMTC）による韓国（釜山）航路、3航路週5便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜LINE、KMTCのサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

(1) 航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE	韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC	国際フィーダー航路																											
<p>毎週水曜・金曜 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 志布志 → 長崎熊本 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山</p> <p>(月) (火) (水) (木) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(水) (木) (金)</p>	<p>毎週火・水曜日 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(日) (月) (火) (水) (木) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(金) (土) (日) (月) (火) (水)</p> <p>釜山 ← 松山 ← 伊予三島 ← 広島</p> <p>(日) (土) (金) (木)</p>	<p>毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)</p> <p>神戸 ↔ 薩摩川内 (土)</p> <p>※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便</p>																											
 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG-A LINE CO.,LTD.</p> <p>〈 日本総代理店 〉</p> <p>【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD.</p> <p>〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-0 日本橋サンプラザビル2F TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605</p> <p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>	 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.</p> <p>〈 日本総代理店 〉</p> <p>【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16 TEL: 03-3500-5055</p> <p>川内港代理店</p> <p>【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL (0996) 26-3335 FAX (0996) 26-3310</p>	 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【OOCL (オリエント・オーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH</p> <p>〈 国内運航 〉</p> <p>【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD.</p> <p>〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番 神戸朝日ビル22F TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620</p> <p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>																											
<p>乙仲業務・通関業務</p> <p>【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 株式会社 共進組 外航事務所</p> <p>〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020</p> <p>〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795</p> <p>株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所</p> <p>〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄 3丁目 19-3 TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838</p>																													
<p>運航スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>曜 日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 港</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1 便</td> <td>2 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td>1 便</td> </tr> <tr> <td>行 先</td> <td></td> <td></td> <td>-</td> <td>釜 山</td> <td>釜 山</td> <td>-</td> <td>釜 山</td> <td>神 戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(2024年12月現在)</p>				曜 日	日	月	火	水	木	金	土	入 港				1 便	2 便		1 便	1 便	行 先			-	釜 山	釜 山	-	釜 山	神 戸
	曜 日	日	月	火	水	木	金	土																					
入 港				1 便	2 便		1 便	1 便																					
行 先			-	釜 山	釜 山	-	釜 山	神 戸																					

2 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備 国直轄事業化

令和3年度には「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」の国直轄事業化が決定され、長さ230m、水深12m岸壁等の整備が令和7年度末の暫定供用を目指して国・県により進められています。



川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での 主な対応	<物流・産業>	・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備 ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充 ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携
	<安全・安心>	・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備 ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

3 川内港貿易補助金

(1) 補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 10万円 ■1年度当りの上限額 10万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ■1年度当りの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算

産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円
	■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港貿易補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4 川内港木材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

(3) 補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5 川内港製材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 <p>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする</p>

※新規利用事業者：川内港製材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港製材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6 川内港小口混載サービス利用促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

小口混載利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 <p>※1交付対象者当たり10回までを上限とする</p>
-----------	--

7 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8 リーフアコンテナ利用促進支援補助金

(1) 補助対象者

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

(2) 補助金

リーファコンセント利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 <p>※鹿児島県港湾管理条例で1時間350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり175円とする。</p>
----------------	---

※リーファコンセント口数：25口

9 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

(1) 補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円 ■1年度当たりの上限額 20万円
------------	--

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

10 川内港海外展開支援補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し市内産品の輸出入による販路拡大にて海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

(2) 補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当たりの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5772）FAX 0996-20-5570

1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。

また、コンテナ取扱量は6年連続で10万TEUを超え、原木輸出量は14年連続で日本一に輝いております。

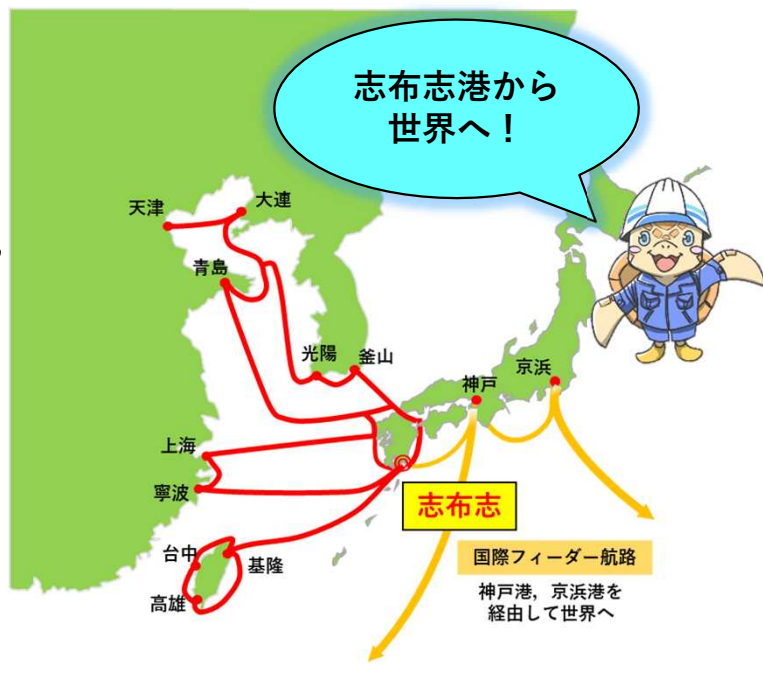
国内外との物流拠点 志布志港



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期航路が、台湾、中国、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週9便体制で就航しており、神戸、京浜、釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

外貿定期航路			
台湾航路	週1便	中国航路	週2便
韓国航路	週4便	国際フィーダー航路	週2便
国内定期航路			
志布志・大阪航路	週7便	東京・沖縄航路	週3便
阪神・奄美・沖縄航路	週4便	沖縄航路	週1便



3 交通ネットワークの整備

東九州自動車道や都城志布志道路（令和7年3月23日全線開通）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。

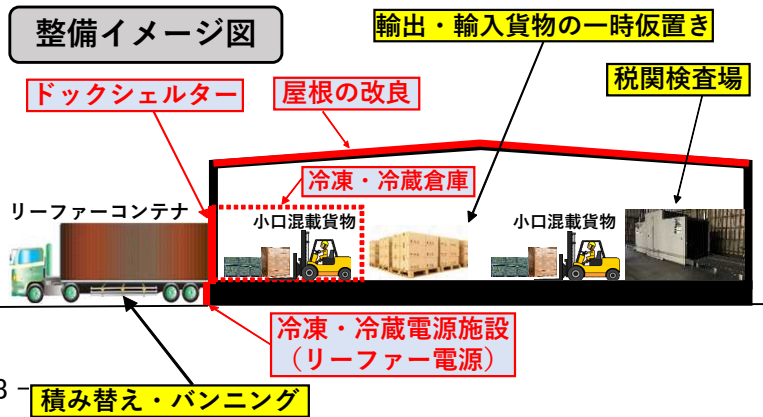
志布志港を活用することで、モーダルシフトがより一層進展し、カーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応の一助となることが期待されます。



4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。

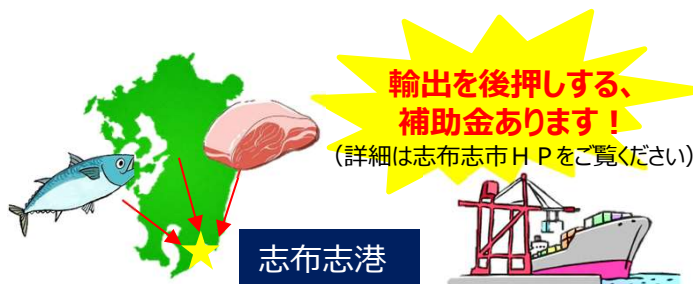


貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日

【小ロドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールド`ワイド` (株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物) 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL: minato@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：無料
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL: 099-227-5173 FAX: 099-227-2767
Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のポイントメント等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和6年度）		
	英語	ドイツ語
1日料金（8H）	52,000円（税込）	55,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）	35,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel: 050-5539-7202
E-mail: contact@satsuma-cws.com
Web: <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram **アカウント名 : trading.kboueki**

URL: <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



TRADING.KBOUEKI

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。
鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：126社（令和7年6月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。